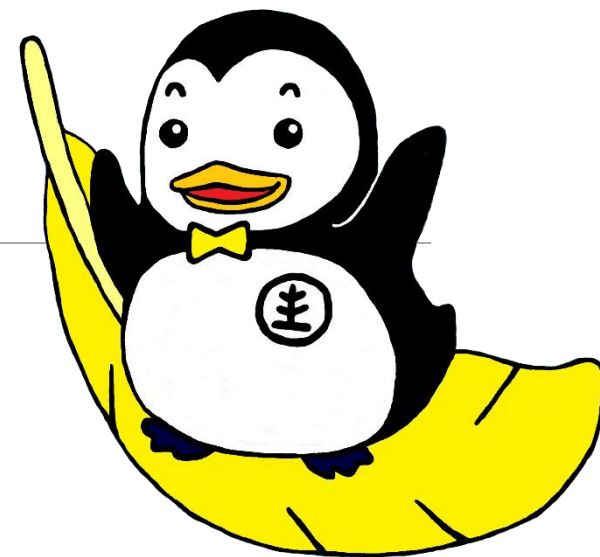


“社会を明るくする運動”について

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

世田谷区推進委員会

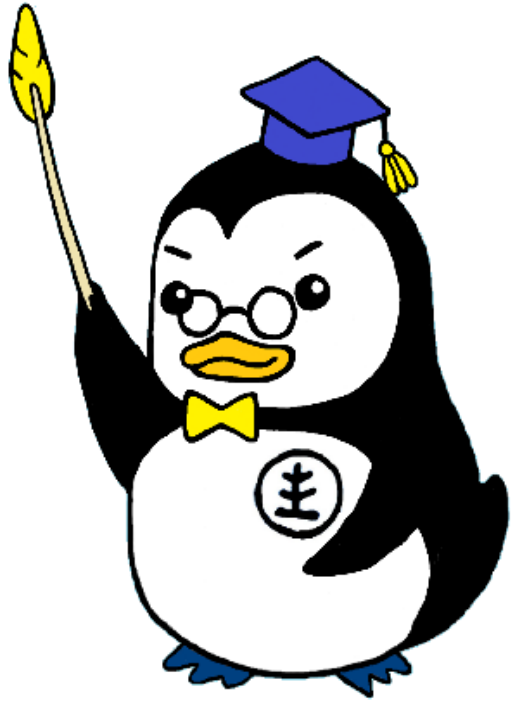
令和 7 (2025)年5月現在



“社会を明るく する運動”と は？

- Ø すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。
- Ø 今年度で75回目を迎えます。

世田谷区推進委員会としての目標



- Ø 犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くこと。
- Ø 犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えること。

Time with Hope

がんばれるのは、どんなときだろう。

踏ん張れるのは、どんなときだろう。

自分を認めてくれるひとと言。

肩をたたき手の温かさ。

遠くから見守るそのまなざし。

待っている人の存在に気づいたとき、

立ち直れると信じられる。

たとえ時間がかかっても。

進む、希望とともに。

主唱 / 法務省
MINISTRY OF JUSTICE

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

第75回 社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行から立ち直ろうとする人たちを支え、新たな被害者も加害者も生まない安全・安心な地域社会を目指す国民運動です。

社明 しゃめい

検索



やさしさは、 人を少し強くする

寄りそう人、支える人がある。
だからきっとやり直せる。



インターネットで
調べてみよう!



“社会を明るくする運動”
って?



ホゴちゃんとサラちゃん
のお部屋

“社会を明るくする運動”作文コンテスト

小・中学生のみなさんが犯罪や非行などについて考え、
書いた作文を募集しています!

詳しくはこちら ➡ 社会を明るくする運動作文コンテスト 🔍



社明 しゃめい



社会を明るくする運動

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

「生きづらさを、 生きていく。」

- ∅ 犯罪や非行の背景にある「生きづらさ」は、貧困、虐待、孤立、依存など様々な要因があります。
- ∅ 目指すのは、生きづらさに思いを寄せ、立ち直ろうとする人の生きづらさを包み込むコミュニティ

⇒新たな被害者・加害者を生まない、誰もが安全・安心に暮らせるコミュニティが大切です。



立ち直り支援の輪を広げていくために

1. 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支え、再犯を防止することの大切さや、更生保護の活動について、広く周知し、理解を深めてもらうための取り組み

⇒ 7月の強調月間を中心とした“社会を明るくする運動”の様々なイベントや広報活動



立ち直り支援の輪を広げていくために

2. 犯罪や非行の防止や、犯罪や非行をした人の立ち直りには様々な協力の方法があることを示し、多くの人に支え手として加わってもらう取り組み

⇒ 自らの過去と向き合い、罪を償って立ち直ろうとしている人たちへの理解や見守り

立ち直り支援の輪を広げていくために



3. 更生保護ボランティアのなり手を増やすための取り組み

⇒ 立ち直りを支援する担い手になる

例) 保護司、更生保護女性会、協力雇用主など

更生保護ボランティアに関する周知啓発

第74回“社会を明るくする運動”実施状況

(令和6(2024)年度)

日程	行事・会議等	開催方法・場所	主催
5月24日(金)	世田谷区推進委員会	三茶しゃれなあどホール オリオン	世田谷区推進委員会
7月1日 更生保護の日(“社会を明るくする運動”強調月間・再犯防止啓発月間開始)			
7月1日(月) 7月9日(火)	駅頭広報活動	区内主要各駅	世田谷区推進委員会
7月10日(水)	“社会を明るくする運動”の集い	北沢タウンホール ホール、第1・2集会室	北沢地域活動実行委員会
7月～9月	作文コンテスト		世田谷区推進委員会
8月3日(土) ～4日(日)	「せたがやふるさと区民まつり」 コーナー設置	馬事公苑	世田谷区推進委員会 世田谷区保護司会
11月20日(水)	情報交換会	三茶しゃれなあどホール オリオン	世田谷区保護司会
12月13日(金)	世田谷区推進委員会	三茶しゃれなあどホール オリオン	世田谷区推進委員会

強調月間 (7月)における 活動

1. 駅頭広報活動

区内の鉄道5駅の駅前において、啓発物品の配布により、“社会を明るくする運動”の広報活動を行いました。

①実施日時：令和6年7月1日(月)

午前8時～9時

令和6年7月9日(火)

午前8時～9時

(二子玉川駅のみ)

②実施場所：三軒茶屋駅、下北沢駅

二子玉川駅、成城学園前駅

千歳烏山駅

③従事者数：381名(上記5カ所計)



↑ 三軒茶屋駅



↑ 下北沢駅



↑ 二子玉川駅



↑ 成城学園前駅



↑ 千歳烏山駅

強調月間 (7月)における 活動

2. “社会を明るくする運動”の集い

運動の趣旨の浸透を図るため、作家の寮美千子氏を招き、講演を行いました。

- ①実施日時: 令和6年7月10日(水)
午後1時30分～3時30分
- ②実施場所: 北沢タウンホール
- ③内 容: 「うまれつき悪い子なんていない」
～奈良少年刑務所での実践より～
- ④講 師: 寮 美千子 氏(作家)
- ⑤来場者数: 180名



↑ “社会を明るくする運動”の集い

強調月間
(7月)における
活動

3. PRコーナー設置

パネルやポスター、関連する図書の展示に加え、記念品（えんぴつ、メディックバン等）の配布を行うなど、本運動の趣旨等について広く周知をしました。



↑ 中央図書館

強調月間 (7月)における 活動

4. ポスター掲示

区の広報板(100か所)、公共施設(各総合支所、まちづくりセンター、区民会館、区民センター、地区会館、図書館、児童館など)、小田急線・世田谷線の各駅など、合計約250か所で啓発ポスターを掲示。

5. その他広報

- ① 区のおしらせ「せたがや」(7月1日号)
- ② FMせたがや「世田谷通信」(7月1日～8日)
- ③ 世田谷区公式ツイッター
- ④ 区ホームページ
- ⑤ “社会を明るくする運動”啓発チラシの作成・配布



作文コンテスト

1. 目的

次代を担う小・中学生に、日常の家庭生活、学校生活の中で、体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや、犯罪・非行などに関して考えたこと、感じたことを作文に書くことを通じて、本運動に対する理解を深めてもらうことを目的とする。

作文コンテスト

2. 実施結果

① 応募作品（9月3日〆切）

小学校： 2点（一昨年度 0点）

中学校： 6 7 8点（一昨年度 9 7 5点）

② 1次審査会通過作品（9月12日）

中学校： 20点

③ 2次審査会結果（9月15日）

<優秀賞> ※東京都推進委員会に推薦

中学校： 10点

<優良賞>

中学校： 10点

3. 東京都推進委員会の審査結果

<佳作> 世田谷中

学校名	作品数	学校名	作品数
千歳中	1 9 1	奥沢中	1
緑丘中	1 2 9	東深沢中	3
烏山中	1 5 9	三宿中	2
世田谷中	1 0 1	船橋希望中	1
玉川中	8 2	砧中	1
八幡中	1	駒沢中	1
上祖師谷中	3	松沢小	1
梅丘中	2	用賀小	1
深沢中	1		



せたがやふるさと 区民まつり

8年ぶりにJRA馬事公苑を会場として開催された第45回ふるさと区民まつりに“社会を明るくする運動”コーナーを設置し、啓発物品の配布及び参加型の企画を実施することで、運動の趣旨を広くPRした。

せたがやふるさと区民まつり

(1) 実施日時及び内容等

月 日	時間帯	内容	参加者数等
8月2日(金)	午後	設営	—
3日(土)	11時～19時	啓発物品配付 ゲームコーナー	来場者数 295,000人 (実行委員会発表)
4日(日)	11時～19時		

(2) 従事者数

延べ52名 10団体

【参加団体】

世田谷区青少年喜多見地区委員会、世田谷区青少年深沢地区委員会、
世田谷区青少年奥沢地区委員会、世田谷区青少年代沢地区委員会、
成城地区青少年補導連絡会、北沢交通安全協会、世田谷警察署、
世田谷区民生委員児童委員協議会、世田谷区更生保護女性会、
世田谷区保護司会



↑ せたがやふるさと区民まつり コーナー設置

情報交換会

1. 目的

本推進委員会構成団体を対象に、貧困や非行少年の現状を学ぶとともに、相談を受ける際に大切にしていること等の話を聞くことで、社会を明るくする運動の実効性を高めることを目的として、社会福祉法人いのちの電話スタッフの方々を招き、講演及びワークショップを行いました。

2. 実施結果

日 時：令和6年11月21日（水）午後2時30分～4時30分

会 場：三茶しゃれなあどホール オリオン
（昭和信用金庫5階）

講 師：社会福祉法人いのちの電話 スタッフ

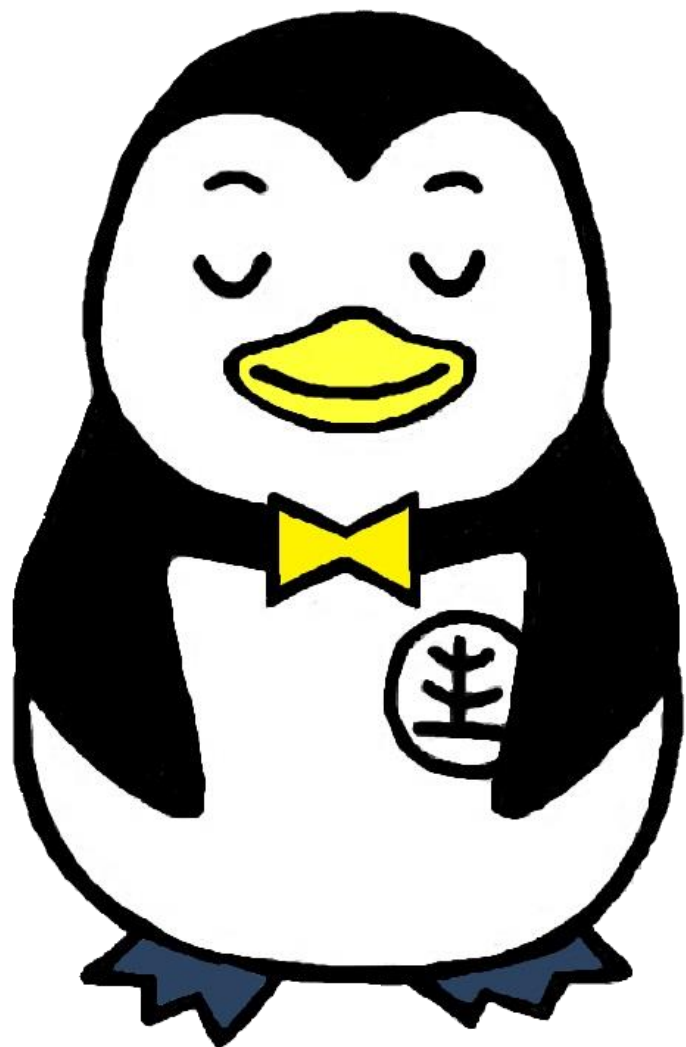
演 題：「ゲートキーパー講座」

～いのちの電話の相談員と考える、悩みの聞き方～

参加者：41名



↑ “社会を明るくする運動” 情報交換会



引き続き、“社会を明るく
する運動”の推進に向け
て、皆さまのご理解・ご協
力をお願いします。
